

令和6年度当初予算（案）について

○予算案の位置付け 「未来につながる循環を生み出す予算」

コロナ禍を経て社会・経済活動が回復基調にあった中、元日に発生した令和6年能登半島地震により、本市では多くの住家や道路・上下水道といった公共インフラ等に甚大な被害をもたらされるなど、日常生活の“当たり前”が大きく揺るがされた。こうした状況に置かれた今、市民一人ひとりが、未来への希望をしっかりと持ち、これまで大切にしてきた“当たり前”を今後も“当たり前”として確保していくための投資や活動、新たな挑戦をつなげていくことで循環を生み出し、この難局を乗り越えてこそ、まちづくりの長期的なビジョンである「持続可能な未来都市 高岡」の実現が可能となる。

これまで本市では、「持続可能な未来都市 高岡」の実現に向け、多様な挑戦を生み、拡げ、加速させるまちづくりを進めてきており、市民、企業、地域それぞれが挑戦していく意欲や、その挑戦を積極的に応援していく機運も確実に醸成されてきている。

また、本年春には、北陸新幹線金沢-敦賀間が開業し、関西方面との利便性が格段に向上することや、北陸エリアへの注目度の高まりもあり、本市の交流人口の拡大や経済活動の活発化に向けた大きな転機になる。加えて、国内初の資源循環モデルに選定された本市のカーボンニュートラルの取組を本格始動させる新たな局面を迎えることとなる。

令和6年度当初予算（案）は、本市を取り巻く状況と情勢を踏まえ、新たな挑戦のステージに移行する大きな転換点と位置づけ、全市を挙げた一日も早い災害復旧に取り組みとともに、人口減少や少子高齢化等の様々な地域課題の解決に向けた挑戦の連鎖、循環による、「持続可能な未来都市 高岡」の実現に向けた、「未来につながる循環を生み出す予算」として編成した。これまで市民、企業、地域とともに加速させてきた一つひとつの挑戦を循環させ、新たな価値を創出していくことを意識したまちづくり、言わば、未来につながる「循環」を数多く生み出すことのできるまちづくりを推進する。

○予算案の特徴

市民生活と経済活動の根幹をなす安全・安心を支えるため、地震災害からの迅速な復旧を進め、地域の新たな活力と付加価値を創出する、「ヒトの循環」、「モノの循環」、「コトの循環」の3つの「循環」を生み出す施策を積極的に展開していく。施策の展開に当たっては、20年、30年後の高岡の未来をしっかりと見据え、地域の宝であるこどもをまんなかに据えた事業や取組の見直し等を横断的に実施していく。

<予算体系イメージ>



子どもをまんなかに据えた事業【施策横断的に実施】 ※以下記載は主なものを抜粋

- ・妊活サポート事業・プレ妊活健診事業
- ・医療的ケア児保育支援事業
- ・保育業務支援システム「HoiC」導入園の拡大
- ・保育士等就労助成事業
- ・こどもの居場所づくりスタートアップ事業
- ・用排水路安全施設整備事業
- ・子ども防火・防災リーダー育成事業
- ・高岡産米需要開拓事業
- ・アート&クラフトシティ高岡推進事業
- ・ひとり親家庭等への大学等受験料支援事業
- ・めざせ日本一！子ども挑戦応援事業
- ・産後ヘルパー派遣事業
- ・子ども・妊婦インフルエンザ予防接種費助成事業
- ・第1子の保育料・副食費軽減事業
- ・高岡市放課後児童健全育成環境整備事業
- ・学校 ICT 環境整備事業
- ・障がい児福祉サービス支援事業
- ・高岡おとぎの森公園魅力向上事業
- ・企業の課題発見力×若者の発想力をつなぐ課題解決プロジェクト
- ・0歳児からのコンサート開催事業
- ・フォートウェーン市との連携による英語教育の推進
- ・スポーツコア・リフレッシュ事業
- ・子どものショートステイ(短期入所)支援事業
- ・5歳児発達支援事業(母子保健相談・教育事業)
- ・多子世帯(第3子以上)の副食費軽減事業
- ・こどもの居場所連絡協議会運営事業
- ・保育園等周辺道路整備事業
- ・インターンシップ推進事業
- ・脱炭素先行地域推進事業
- ・子ども版デジタル広報「たかおかキッズニュース(仮称)」作成事業
- ・若者・女性のキャリアイメージ発信事業
- ・めざせトップアスリート！応援事業
- ・子どもとおでかけ事業

「ヒトの循環」を生み出す施策

人への投資・支援策の展開により、本市に愛着や誇りを持つ人を増やし、高岡で生まれ、育ち、暮らし、関わる全ての人々が将来の高岡を担う子どもたちや次の担い手を育成する「ヒトの循環」を生み出し、まちを次世代に繋いでいく。

＜子育てを支え応援する環境の充実＞

- | | | | | | |
|-----|------------------------|-----|-----|------------------------------------|-----|
| 前・新 | 妊活サポート事業・プレ妊活健診事業 | p28 | 前・拓 | 産後ヘルパー派遣事業 | p28 |
| 前・新 | 子どものショートステイ(短期入所)支援事業 | p28 | 前・拓 | 医療的ケア児保育支援事業 | p29 |
| 前・新 | 子ども・妊婦インフルエンザ予防接種費助成事業 | p29 | 前・拓 | 5歳児発達支援事業(母子保健相談・教育事業) | p29 |
| 前・拓 | 保育業務支援システム「HoiC」導入園の拡大 | p29 | 前・新 | 第1子の保育料・副食費軽減事業 | p30 |
| 前・新 | 多子世帯(第3子以上)の副食費軽減事業 | p30 | 前・拓 | 保育士等就労助成事業 | p30 |
| 前・拓 | 高岡市放課後児童健全育成環境整備事業 | p30 | 前・新 | こどもの居場所連絡協議会運営・こどもの居場所づくりスタートアップ事業 | p31 |
| | 学校 ICT 環境整備事業 | p32 | | 保育園等周辺道路整備事業 | p34 |
| | 用排水路安全施設整備事業 | p34 | 前・新 | 障がい児福祉サービス支援事業 | p40 |

＜まちに関わる新たな人の繋がりの創出と関係強化＞

- | | | | | | |
|-----|-------------------------------|-----|-----|----------------------|-----|
| 拓 | インターンシップ推進事業 | p15 | 新 | 就農移住・定住の促進に向けた調査事業 | p16 |
| 前・新 | 敦賀開業に伴う新高岡駅の利用促進 | p22 | 前・新 | 新高岡駅観光交流センターリニューアル事業 | p22 |
| 前・新 | 宿泊クーポンを活用した誘客促進事業 | p22 | 前・新 | 「たかおか道しるべ」リニューアル事業 | p22 |
| 前・新 | アジアプロモーション事業 | p23 | 前・新 | 移住コンシェルジュ事業 | p24 |
| 新 | 移住相談カフェモデル事業・移住サポートレンタカー利用補助金 | p24 | 拓 | たかおかウェルカム移住支援金 | p24 |
| 前・拓 | 子ども防火・防災リーダー育成事業 | p33 | | | |

＜世代や分野を超えた絆の育成と支え合い＞

- | | | | | | |
|-----|---------------|-----|-----|-----------------------|-----|
| 拓 | 高岡古城公園景観再生事業 | p18 | 前・拓 | 重層の支援体制整備事業 | p40 |
| 前・新 | 在宅医療の連携拠点整備事業 | p40 | 前・拓 | 地域が主役の介護予防サービス事業 | p41 |
| 拓 | 空家等対策事業 | p45 | 拓 | 高岡おとぎの森公園魅力向上事業 | p45 |
| 前・新 | 地域交流センターの設置 | p45 | 前・新 | 若い世代と共に進める地域活動活性化支援事業 | p46 |
| 前・拓 | 地域自主防犯組織支援事業 | p46 | 前・新 | 市民病院地域包括ケア病棟設置事業 | p48 |

「モノの循環」を生み出す施策

国のモデル地域として進めていくカーボンニュートラルの推進をはじめ、資源・エネルギーの再生や、生産と消費、資金等をサイクルさせる「モノの循環」を生み出し、持続的な地域・経済の成長を目指していく。

＜脱炭素の推進＞

- | | | | | | |
|-----|---|-----|---|----------------|-----|
| 前・新 | 脱炭素先行地域推進事業(太陽光パネル設置補助金、省エネ改修補助金、「さあ、ECO ショールーム(仮称)」設計業務) | p42 | 拓 | 3D都市モデル整備・活用事業 | p45 |
| 拓 | 豊かな森づくりのための林業対策事業 | p16 | | | |

＜資源・製品等の再生を通じた付加価値創出＞

- | | | | | | |
|-----|--------------------|-----|-----|---------------|-----|
| 前・新 | 空き家・空き店舗活用推進プロジェクト | p14 | 前・新 | 高岡産米需要開拓事業 | p16 |
| 前・新 | 資源循環促進事業 | p42 | 前・新 | 上下水道資源の循環活用調査 | p42 |

＜地域の強みを活かした産業の競争力強化＞

- | | | | | | |
|-----|-------------------------------|-----|-----|----------------|-----|
| 前・新 | 未来プロジェクト(循環形成による地域課題解決事業補助) | p14 | 前・新 | コミュニティビジネス推進事業 | p14 |
| 拓 | ものづくり持続的成長推進事業 | p14 | 前・拓 | 海外販路開拓支援関連事業 | p15 |
| 拓 | 企業立地助成金 | p15 | 拓 | 水田活用対策事業 | p16 |
| 前・新 | 企業の課題発見力×若者の発想力をつなぐ課題解決プロジェクト | p24 | | | |

「コトの循環」を生み出す施策

多様なステークホルダーの挑戦を引き続き全力で支え、一つの挑戦を起点に次なる挑戦が生まれ連鎖する「コトの循環」を生み出し、さまざまな課題を一つひとつ解決し、高岡を前へ進めていく。

＜デジタル技術活用による「ゆとり」と「豊かさ」の確保＞

- | | | | | | |
|-----|---------------------------------|-----|-----|--------------------------|-----|
| 前・新 | 子ども版デジタル広報「たかおかキッズニュース(仮称)」作成事業 | p33 | 前・拓 | 高齢者デジタル推進事業(重層の支援体制整備事業) | p40 |
| 前・新 | 双方方向見守り・避難情報等配信サービス事業 | p41 | 前・新 | 書かないワンストップ窓口 | p47 |
| 前・新 | 電子申請サービスにおけるオンライン収納の導入 | p47 | 前・新 | 電子契約システム、入札参加資格申請システムの導入 | p47 |
| 前・新 | 「データ連携基盤」によるデータ利活用促進事業 | p47 | 前・新 | 消雪施設のDX化 | p47 |

＜新たな挑戦が生まれるための後押し＞

- | | | | | | |
|-----|-------------------------|-----|-----|---------------------|-----|
| 前・新 | 文化施策基礎調査事業 | p19 | 前・新 | ステージ公演チャレンジ支援事業 | p19 |
| 前・拓 | アート&クラフトシティ高岡推進事業 | p19 | 前・新 | 0歳児からのコンサート開催事業 | p19 |
| 前・新 | 若者・女性のキャリアイメージ発信事業 | p24 | 前・新 | ひとり親家庭等への大学等受験料支援事業 | p31 |
| 前・拓 | フォートウェーン市との連携による英語教育の推進 | p32 | 前・新 | めざせトップアスリート！応援事業 | p33 |
| 前・新 | めざせ日本一！子ども挑戦応援事業 | p33 | 拓 | スポーツコア・リフレッシュ事業 | p34 |
| 前・拓 | 認知症の方とその家族の相談・交流事業 | p41 | 前・拓 | 女性人材バンク事業 | p46 |
| 前・新 | DV被害者家賃等支援事業 | p46 | 前・新 | 市民病院アイセンター設置事業 | p48 |

＜公共交通への投資と参画＞

- | | | | | | |
|-----|----------------------------------|-----|-----|------------------------|-----|
| 前・新 | 雨晴駅展望デッキ「AMAHARASHIVIEW(仮称)」整備事業 | p23 | 前・新 | 公共交通支援事業(万葉線・地域おこし協力隊) | p23 |
| 前・新 | 万葉線の交通系 IC カード導入支援 | p23 | 前・新 | 子どもとおでかけ事業 | p31 |
| 前・新 | 公共交通人材確保・経営改善支援事業 | p44 | 前・新 | 自家用有償旅客運送担い手確保事業 | p44 |
| 新 | 地域公共交通維持活性化基金 | p44 | | | |

能登半島地震からの復興に向けて

2,716,533 千円

(※令和6年1月5日・1月22日・2月2日専決及び3月補正予算(案)・当初予算(案))

1月1日に発生した令和6年能登半島地震は高岡市にも多くの被害をもたらしました。本市では被災者のみなさまの支援や公共施設等の復旧を迅速に進めるため、1月から3度にわたって補正予算を編成し、令和6年度当初予算と一体的に編成することで、1月から切れ目なく復旧・復興に向けた取組みを進めています。

今後とも必要に応じて迅速に予算措置を行い、対策を実施していきます。

被災者支援対策（主なもの）	R5年度補正予算及び R6年度当初予算額	1,534,600 千円
①災害見舞金【社会福祉課】		10,000 千円
②災害廃棄物処分経費【環境政策課】		100,000 千円
③緊急移住支援金【企画課】		6,000 千円
④災害援護資金貸付金【社会福祉課】		13,600 千円
⑤被災家屋等の解体・撤去（公費解体）【環境政策課】		1,000,000 千円
⑥被災住宅等除却支援【建築政策課】		40,000 千円
⑦空き家除却支援【建築政策課】		9,500 千円
⑧まちなか空き家除却支援【建築政策課】		6,000 千円
⑨倒壊したブロック塀等の処分補助【環境政策課】		35,000 千円
⑩地震被害ブロック塀等の撤去支援【建築政策課】		10,000 千円
⑪液状化対策事業【都市計画課】		20,000 千円
⑫賃貸型応急住宅の提供【建築政策課】		42,110 千円
⑬住宅の応急修理補助【建築政策課】		96,840 千円
⑭被災者生活再建支援金【社会福祉課】		63,500 千円
⑮被災者生活再建特例支援金【社会福祉課】		60,000 千円

被害を受けた公共施設等の復旧・修繕経費（主なもの）	R5年度補正予算額	1,181,933 千円
※国の災害査定を受ける大型復旧工事は、国の査定後、迅速に予算化		
①水道・下水道施設復旧経費【上下水道局】		783,033 千円
②道路・河川等災害箇所復旧経費【土木維持課】		200,000 千円
③液状化対策事業【都市計画課】（再掲）		(20,000 千円)
④学校緊急営繕経費（小・中・特別支援学校）【教育総務課】		140,400 千円
⑤都市公園等災害箇所復旧経費【景観みどり課】		27,000 千円
⑥市営住宅修繕経費【建築政策課】		14,000 千円